

【日本鉄道賞表彰選考委員会による特別賞 「列車混雑率のリアルタイムで高精度の見える化技術」特別賞】

◎東京地下鉄株式会社

「列車混雑計測システム ～鉄道業界初！デプスカメラと人工知能(AI)を用いて
列車内の混雑率を号車ごとにリアルタイム算出～」

(選考理由)

列車内の混雑を緩和、平準化することは都市鉄道において解決すべき大きな課題の一つであり、様々な取り組みが行われています。本技術開発では、駅に設置した奥行き情報を取得できるデプスカメラを利用して車両の画像を取得し、畳み込みニューラルネットワークにより分析して、リアルタイムで列車の混雑情報を提供することができます。車両通過後、約4秒で号車ごとに1%刻みの混雑率を高精度で算出可能となっています。本技術を活用した利用者への混雑情報の提供により、より快適な移動の実現が期待できると同時に、混雑データを積極的に活用した列車運行計画の立案に大きく寄与するものと考えられます。

以上のことから、本技術開発を高く評価し、「列車混雑率のリアルタイムで高精度の見える化技術」特別賞を授与します。

